

各位

平成22年10月25日

会社名 日本金属工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 義村 博
上場取引所 東京
(コード番号 5479)
問合せ先責任者 財務部長 村岡 浩一
(TEL 03-3500-5647)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。
なお、配当予想については修正していません。

記

(金額の単位:百万円)

1. 平成23年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,000	800	400	400	2.31
今回発表予想(B)	46,800	860	130	△ 800	△ 4.62
増減額(B-A)	△ 5,200	60	△ 270	△ 1,200	—
増減率(%)	△ 10.0	7.5	△ 67.5	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	33,323	△ 3,545	△ 3,901	△ 2,785	△ 16.74

2. 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	110,000	2,500	1,700	1,600	9.24
今回発表予想(B)	93,000	1,700	600	△ 500	△ 2.89
増減額(B-A)	△ 17,000	△ 800	△ 1,100	△ 2,100	—
増減率(%)	△ 15.5	△ 32.0	△ 64.7	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	75,705	△ 5,024	△ 5,916	△ 6,410	△ 37.76

3. 平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	46,000	700	300	300	1.73
今回発表予想(B)	43,900	400	60	△ 990	△ 5.72
増減額(B-A)	△ 2,100	△ 300	△ 240	△ 1,290	—
増減率(%)	△ 4.6	△ 42.9	△ 80.0	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	32,441	△ 3,200	△ 3,523	△ 2,441	△ 14.70

4. 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	96,000	2,200	1,400	1,300	7.51
今回発表予想(B)	89,000	1,100	500	△ 500	△ 2.89
増減額(B-A)	△ 7,000	△ 1,100	△ 900	△ 1,800	—
増減率(%)	△ 7.3	△ 50.0	△ 64.3	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	71,256	△ 5,005	△ 5,838	△ 6,293	△ 37.07

5. 業績予想修正の理由

第2四半期累計期間では、国内販売価格の是正、国内販売量の増加、原料費の低減、さらには追加コスト削減策の実施により、連結営業利益で前年同期比44億円、連結経常利益で同40億円と大きく改善する見込みとなりました。

しかしながら、急激な円高による輸出の落ち込み、為替差損の計上に加え、内需の停滞をうけた影響で、平成23年3月期第2四半期累計期間の連結業績及び個別業績は、いずれも当初予想を下回る見通しとなり、業績予想の修正をするものです。また、当期純利益では、株価下落による投資有価証券評価損の計上を余儀なくされ損失となる見込みです。

平成23年3月期通期業績につきましては、引き続きグループ一丸となり経営改善に全力で注力してまいります。下半期における経営環境の大幅な好転は見込めないとの前提で、改めて業績の算出を行なった結果、連結及び個別業績とも当初予想を下回る見通しとなったことから、業績予想の修正をするものです。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は予想値と異なる可能性があります。

以 上